



米原御嶽の一本松

指定名称 くみばる うたき いっほんまつ
米原御嶽の一本松
(町指定天然記念物)

所在地 久米島町字真謝米原2949

指定年月日 昭和47年9月2日
(旧仲里村指定)

所有者 久米島町

米原御嶽は、真謝集落の後方、米原（原名で小字名）サトウキビ畑の中にあり、御嶽は現在ではこんもりと土を盛り上げたような形をしている。古くは深いユビ田の中にあり、90m²程の広さで、一帯は稲作の盛んな所だった。

古老の話によると、大正時代（1912～25）この周辺にクバ（ビロウ）やリュウキュウマツの大木が3～4本生えていたとのことである。樹高13～14m、胸高直径約80cmである。

